

刊夕 日九十二月五



寒さに逆もどり

一、二、三日は続くか

なやまされる上簇期の春露
曇がらで小雨うすら寒い

昨二十八日來氣温が急に下つて冷しいと云ふよりも寒いと云へたい狂的な天候は時々たま／＼早場の春露の上簇期のものを感じてゐるが此の意外な冷氣に對して小名濱測候所の打診を聴けば

昨日からの急激な冷氣は北海の氣壓が高くなる氣壓が低いのが爲で梅雨になりかゝつてゐる様な兆候もあるが其れにはまだ早く現在のところでは南寄の風も吹きそうな模様もなし茲二、三日は斯んな天候で曇りがちな時々小雨のあるウストラ寒い模様が續くのでないかと思はれる、時化でも来て天候が急に南下すればだが現在のところでは愚圖つくと見るの外はない、然しこれが過ぎて梅雨の形に直れば日中時々雨の時々晴でも氣温は昇つて来るだらう

平市では明三十日参事會を開き市内中野野吉氏の訴願及び十四年度豫算追加更正、區長代理(番城跡)に關して附議す

内閣東北局長宇都宮孝平氏は今二十九日午後石城に來郡小名濱港を視察し湯本町松栢館に泊、明三十日は炭鑛方面を視察国道六號線を見て平市公會堂に於ける郡下市町村長

局長來郡

明三十日仙台へ

内閣東北局長宇都宮孝平氏は今二十九日午後石城に來郡小名濱港を視察し湯本町松栢館に泊、明三十日は炭鑛方面を視察国道六號線を見て平市公會堂に於ける郡下市町村長

乗用と貨物自動車商業組合創設
平市外植田、四倉、富岡、浪江五署管下の自動車業者商業組合は既報の如く二十七日平署會議室に於て創立總會を開き、貨物兩組合の理事(吉植田)

櫻桃出荷にクギがない
石城郡大野村の玉山は郡下に於ける櫻桃の産地で出荷組合をつくり主として平市方面に出だしてゐるが種類は『日の出』『黄玉』『ナポレオン』及び『晚鐘』は少量であるが茲二、三日で收穫に入る『日の出』は先き立ち千二百箱(一貫百箱)の見込みを釘不足を豫想し六百箱だけ箱材を整へ組込むばかりにしてゐるものゝ少なくも七、八貫目を要する釘の買入れに困り今二十九日郡農會に救へを求めた

平市参事會
平市では明三十日参事會を開き市内中野野吉氏の訴願及び十四年度豫算追加更正、區長代理(番城跡)に關して附議す

平第三校保護者會の新役員
平第三校保護者會では去る二十三日の前年度決算及び新役員の評議員會に於て會長の改選に諸橋元三郎、副會長に吉田喜代治を推し快諾を得たが引續く二十四日の總會で理事及び評議員を改選した新役員は左記の如し

會長 諸橋元三郎 副會長 吉田喜代治
理事 多田井笑次郎 岡田千蔵 根本一馬 諸橋正次 半谷政喜
評議員 石川榮 山崎元三郎 橋本次郎 稻沼新一 佐藤忠助 吉田定太郎 味香敬治 猪狩親徳 三森代松 半谷政喜 郡司吉男 根本一

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

支那單語

福建はフウチエン、雲南をユンナン、貴州はクワンシ、廣西はクワンシ、浙江はチエシオン、次には支那の都市の名を上げよう

平尋六生の修旅

平市内四ヶ小學校の尋六生七百餘名修學旅行は來る三十一日午前五時四十分平驛發一泊二日の豫定で第一日は鎌倉、横須賀見學夜東京泊、翌第二日は遊覽バスで同市内見學同日夜九時半歸着で解散する

以上の御無沙汰

亂文を以て皆様の御健康を御祈り申上げます、早々春暖の候と相成りました、其の後は意外の御無沙汰にて誠に申謝ありません、平に御許の程御願申上げます、皆様に毎日後運動にて御忙はし事と拜察申上げます、自分後御檢察にて元氣に軍務に精勵して居ります、今は中支の部隊にて勤務に努力して居ります、御知らせ申上げます、

神谷男女青年の結團式

石城郡神谷村では改組による男女青年團(縣の方針に基く)の結團式を去る二十七日同村小學校に於て舉行し團則の制定と團長に校長井上純氏外副團長二名、顧問に佐藤村長その他役員を決定したが團員は男女を合せて四百名、女子部には副團長(男女)二氏をこれに當てた

米貨一ドル献金

平市宇柱町四農銀平支店員佐々木重臣氏は米貨一箱(換算三四七五錢)を今二十九日海軍軍醫部へ献金を市役所に寄託す

緑蔭閑談

満 壽 莊
元祿のむかし俳聖芭蕉が日光へ参拜した時の吟である、徳川氏全盛時代に其祖先を祭りたる場所に行つて清爽なる樹々の青葉若葉に映發する初夏の陽光の燦々たる光映を見て「あたらふ」との感歎詞を發することは當然の情である、敢て家康の功績を賛歎し時代を歌する意志でなく自然に發する聲である、現代の俳人ならば「あたらふ」とは言はないであらう、趣きは替るけれども、あたらふと若葉ぬき出る日草旗とでも云つたなら今事變で前線の將士が山岳戦で絶頂の敵壘を攻め高きかかげた日草旗が樹々の青葉をぬき出で、山風にへんげんとして居るのを打仰いで感泣する状態が想像すること出来るのではあるまいか、

戦地の便り

明朗新國家建設の實を擧げつゝ、在升

平市四ツ波出身

猪狩 泰治

一杯元氣で 訓導のバン勇

市の後へ寄附

上陸以來轉戦二星霜、月日は夢の如く過ぎ去りました、我が國是であり皇軍の目的たる東洋平和の燭光もほのかに見えて参りましたが尙また長期建設に備へべき重要限りなき時と存じますので私達は更に「兜の緒を締め」覚悟で御座います、我々の同胞は到る處に進出し若々と明朗新國家建設の實を擧げつゝあります、新聞等に

て承りまするに内地に於けるは物品統制時代にて皆様の日常の御生活に如何ばかりか御不自由の御事と遠察致して居ります、今や歐州各國に於ては風雲急を告げ一觸發の危機をはらんで居りますので戦々として決して油断はなりません、尙今後も前線に在る時以上一層の御援助と御支援の程を御願申上げます、先づは

石城郡神谷村では改組による男女青年團(縣の方針に基く)の結團式を去る二十七日同村小學校に於て舉行し團則の制定と團長に校長井上純氏外副團長二名、顧問に佐藤村長その他役員を決定したが團員は男女を合せて四百名、女子部には副團長(男女)二氏をこれに當てた

平市宇柱町四農銀平支店員佐々木重臣氏は米貨一箱(換算三四七五錢)を今二十九日海軍軍醫部へ献金を市役所に寄託す

元祿のむかし俳聖芭蕉が日光へ参拜した時の吟である、徳川氏全盛時代に其祖先を祭りたる場所に行つて清爽なる樹々の青葉若葉に映發する初夏の陽光の燦々たる光映を見て「あたらふ」との感歎詞を發することは當然の情である、敢て家康の功績を賛歎し時代を歌する意志でなく自然に發する聲である、現代の俳人ならば「あたらふ」とは言はないであらう、趣きは替るけれども、あたらふと若葉ぬき出る日草旗とでも云つたなら今事變で前線の將士が山岳戦で絶頂の敵壘を攻め高きかかげた日草旗が樹々の青葉をぬき出で、山風にへんげんとして居るのを打仰いで感泣する状態が想像すること出来るのではあるまいか、

平市では明三十日参事會を開き市内中野野吉氏の訴願及び十四年度豫算追加更正、區長代理(番城跡)に關して附議す

内閣東北局長宇都宮孝平氏は今二十九日午後石城に來郡小名濱港を視察し湯本町松栢館に泊、明三十日は炭鑛方面を視察国道六號線を見て平市公會堂に於ける郡下市町村長

乗用と貨物自動車商業組合創設
平市外植田、四倉、富岡、浪江五署管下の自動車業者商業組合は既報の如く二十七日平署會議室に於て創立總會を開き、貨物兩組合の理事(吉植田)

櫻桃出荷にクギがない
石城郡大野村の玉山は郡下に於ける櫻桃の産地で出荷組合をつくり主として平市方面に出だしてゐるが種類は『日の出』『黄玉』『ナポレオン』及び『晚鐘』は少量であるが茲二、三日で收穫に入る『日の出』は先き立ち千二百箱(一貫百箱)の見込みを釘不足を豫想し六百箱だけ箱材を整へ組込むばかりにしてゐるものゝ少なくも七、八貫目を要する釘の買入れに困り今二十九日郡農會に救へを求めた

平市参事會
平市では明三十日参事會を開き市内中野野吉氏の訴願及び十四年度豫算追加更正、區長代理(番城跡)に關して附議す

平第三校保護者會の新役員
平第三校保護者會では去る二十三日の前年度決算及び新役員の評議員會に於て會長の改選に諸橋元三郎、副會長に吉田喜代治を推し快諾を得たが引續く二十四日の總會で理事及び評議員を改選した新役員は左記の如し

會長 諸橋元三郎 副會長 吉田喜代治
理事 多田井笑次郎 岡田千蔵 根本一馬 諸橋正次 半谷政喜
評議員 石川榮 山崎元三郎 橋本次郎 稻沼新一 佐藤忠助 吉田定太郎 味香敬治 猪狩親徳 三森代松 半谷政喜 郡司吉男 根本一

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

職業者紹介所の葉
平職業紹介所の編

農業の

青校生と児童の 総合経営

畜舎に堆肥舎
軟草菜と堆肥等

學童と青年學校生徒による
綜合畜舎、堆肥舎經營實習が
一年で結實した、宮城縣岩出
山青年學校では豚舎、鶏舎、兎
舎、堆肥舎、肥溜を十三年春
縣補助二百五十圓、町補助
二百五十圓の助成を得て同校
地質習地に總建坪十三坪半、
床全部コンクリート、屋根杉
皮葺經費三百四十圓で建設した
この綜合計畫の妙味は兎舎及
び豚舎、肥舎を共にし夫々運
動場を付し家畜飼育数は豚二
鶏二〇、兎一三の豫定だつた
が十三年度で豚一頭、鶏一〇
羽と飼料を購入、この代價八
十四圓の支出に收入鶏卵十八圓
豚一頭三十六圓、仔豚二十六
圓、計八十圓を得てゐる、現
在飼育頭數豚一、仔豚六、鶏
一〇、兎七で十四年度經營費
六十二圓を見込んでゐる、
鶏舎には兎をともに飼育し
豚舎の前裏ともに二寸角格
子とし格子は冬期閉鎖し寒
氣を防いでゐる、堆肥舎は
冬期間の糞尿酸化及び堆肥
促成に利用するため廣く取
り温床用床土を堆んでゐる
豚舎は特に一尺巾のコンク
リート溝を設け糞尿汚物が
自然に肥溜に流入するやう
工夫され効果をあげてゐる
農村青年學校生徒や小兒兒童
が眞剣になつて此經營に努力
を注いでゐるだけ未だ期待薄
くともやがて中堅青年として
起つとき役立つものが多いと
學校當局でも此の施設の將來

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

を考究してゐる、(完)

債券、公債 両替、金融

多田井質店

平市大工町 電話五九一番

ウルトラレットテラ

電氣化學者藤澤正則先生多年苦心研
究ノ結果發明セラレタル光線治療器
ニシテ一部光線ノ如キ有雷ナル炭酸瓦斯ヲ發生セズ
光線溫和ニシテ、人体ニ放射スレバ皮膚ヲ透過シテ作用
ヲ起スノテアリマス、附カフボン太陽器、電磁器、爪光
發生器等ニアラズ、他ノ光線器ト比較シ治療アラン事ヲ
望ム、

適應症

肋膜炎、腹膜炎、腎臓疾患、不眠症、腰痛
肺炎、蓄膿性、中耳炎、扁桃腺炎、貧血症
神経痛、子宮病、瘧疾、胃腸、便秘、頭痛
呼吸器、高血壓、神經衰弱、痔、淋疾、齒痛
美容術、其ノ他ノ疾患、一度御試シテ

赤外光線治療所

平市大町新川端 電話五六四

1939を行く

逸品揃ひに

晴雨兼用傘
子供服

各種陳列

ツルヤ

電一四〇

お醤油は ヤマフル

醤油、味噌
たひら正宗
鯉節食料品

山崎合名會社

明治生命警城代理店 山崎與三郎

結核に!

平市三丁目三〇

ホシチ

ホシチ薬舗(電話四二九)

アシチツベルケン

1.50
1.50
3.00
5.00

結核恐るゝに足らず!!

「不治の病」とは一種の迷妄

「結核豫防週間」
結核は年々増加の傾向にあ
り、結核のために死にます者は
年々十二萬と稱せられ、また死
亡までには至らないが、仕事も
出来ず、生活に支障をきたして
生活に窮して居る人々を合する
と、約百萬乃至五百五十萬人に
上る推定である。當局は毎年結
核の撲滅と豫防の爲め國民の喚
起を促す事に努め、本年も四月
廿七日より一週間を結核豫防週
間として全国的に持たれてゐる
がこの豫防週間に各人が効果あ
らしめなければならぬ。

の効果を過言するが、今日明
になつたのであるからして治し
て見せると云ふ體面たる個體を
持つこと即ち國の健全を固く
保持すること、胃腸の健全をはかり
腸物の消化吸収を良くし、以て
病氣に對する抵抗力を強ふこ
と、日光浴すること、日光中の
紫外線を最も治療効果たらし
め、以て之が結核菌を殺し又身
體の新陳代謝を能くした上、
これに價値すべき薬劑をあせら
ず迷はずに、此の薬なら必ず治
ると云ふ信念を以て服用す
るべきであります。

「結核の疑ある人よ!」
迷ふことなく、ホシチツベル
ケンに來たれ!

「結核の豫防」に關する呼吸器科書
に關する小冊子あり是非御一服
を讀む、ホシチツベルケンに關する
は本館藥部部御申込められ無任で
喜ぶ。

全國ホシチエーシストアにあり

★ ホシチ アシチツベルケン